





題材名 教材教具名	おすしやさんごっこ
教科・領域	国語、算数、遊びの指導
考案者・製作者	熊野恵美子
必要な物	<p>寿司の写真カード、空き箱、段ボールの仕切り、メニュー(ひらがなのなぞり)、看板プリント、はさみ、セロテープ(カットする部分に印を付けた物)またはのり。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>寿司の写真カード 空き箱</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>段ボールの仕切り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>メニュー(ひらが なのなぞり)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>看板プリント</p> </div> </div>
保管場所	製作者所有
内容・使い方	<p>①看板を作ろう 看板プリントから看板を切り取って、段ボールのしきりにセロテープ(またはのり)で貼る。仕切りを三角柱状に組み立て、セロテープで固定する。</p> <p>②メニューを書こう メニューのひらがなが薄くなっている文字をなぞり、メニュー表を完成させる。</p> <p>③商品を並べよう 菓子の空き箱枠に2枚ずつ同じ寿司の写真カードを並べる。(子どもの状態によって全部を一人で並べるようにしても良いしマッチング形式にしても良い。)</p> <p>④ごっこあそびをしよう お客、店員の役を決めて、メニュー表を見ながらお寿司を注文したり、注文された商品を相手に渡したりする。数の分かる子どもには、「玉子を2こください。」など、数を含んだ遊びも取り入れる。</p>
備考 (教材・教具 の工夫点や 配慮点)	<p>○「おすしやさんごっこをする」という楽しみのもと、取り組める。</p> <p>○一連の学習の中で、文字のなぞり、紙の切り取り、セロテープ(のり)・はさみの使い方、やりとりが学習できる。</p> <p>○子どもの発達段階や興味・関心に応じて教材のアレンジが可能。</p>